

2021年4月12日

もてぎロードレース選手権第1戦

結果報告書

日立 Astemo 東御+信州活性 PJ・Team 長野

小林 玄太

RACE REPORT

もてぎロードレース選手権 第1戦

NAGANO NAT ST600 クラス

・日時：2021年4月10日（土） 8時30分～

・場所：ツインリンクもてぎ

・ライダー：小林 玄太 ゼッケン#42

・マシン：HONDA CBR600RR



・結果

予選総合 19 位（19 台中）クラス 16 位

決勝総合 16 位 クラス 14 位

・レースレポート

いつも Team 長野にご支援、ご声援いただきまして、
まことにありがとうございます。

もてぎロードレース選手権が 2021 年 4 月 10 日にツインリンクもてぎにて、開催されました。今シーズンもコロナの影響で開催できるかどうか分からない状況でしたが、開催していただいた関係者の方々への感謝を忘れず、感染症対策を万全にし、必ず感染者を出さないよう挑みました。

今回、小林 玄太は 2 回目となるもてぎロードレース選手権への参戦となりました。もてぎ自体の走行も数回と経験は浅い中での参戦となりましたが、チームの方々及びサポートしていただいているの方々のおかげでスタートラインに立つことができました。レースは本当に 1 人ではできないと毎回実感します。これからもこの感謝の気持ちを忘れずに挑みたいと思います。

- ・朝フリー走行

朝フリー走行では久しぶりのもてぎの走行となる為、慎重に走行をする予定ですが、前回の鈴鹿走行時とセッティングはあまり変わらないはずがあまりにも車両のフィーリングが違い戸惑いながらの走行となっていました。シートのポジション変更の影響を疑いもとに戻して予選へ挑むことにしました。

- ・予選（20分）

予選ではフィーリングは戻りつつもベストの4秒落ちで走行とまだまだ乗れず、予選開始10分程で赤旗により中断。その間に気持ちを落ち着かせ再開後の走行では1週1秒ずつタイムが上がり2分6秒845でチェッカーとなりました。

- ・決勝（10L）

決勝ではフィーリング問題を解決できないままでの走行になりました。ですがウォームアップラップではフィーリングがかなり良くなっていたので、かなり気持ちよく走れました。

スタートは緊張しましたが、何とか2台抜きその後1台抜かれましたが、前走者のペースに余裕を持って追いついていましたが、90度コーナーで前の集団が転倒。黄旗によりペースを落とした車両に接触しそうになり避けましたが、グラベルまで行ってしまい転倒。復帰しましたが、ペースを全く上げられずそのままチェッカーとなりました。

- ・レースを終えて

今回決勝前フロントのタイヤウォーマーが発熱していなく、慌てて別のウォーマーに交換しました。もしかすると朝と予選のフィーリングが悪かったのはこれが原因かもしれませんが、確認を怠った私のミスであり、本番前に発見でき良かったと思います。転倒自体はたいした事は無く、すぐに復帰しましたが体力不足が影響し両足を攣った状態での走行となってしまいました。かなり情けなく残念なレースになってしまいましたが、課題や試したいことなど得るものがかなり有り参戦できて良かったと思います。

日立 Astemo 東御+信州活性 PJ・Team 長野はこんな私でも次頑張ろうと声をかけてくれる本当にいいチームだと思いました。

次回は鈴鹿サンデーロードレース第2戦。チームのみんなとスポンサーの方々と一丸となり上位を目指します！！

